

1. 件 名：関西電力株式会社美浜発電所の事業者防災訓練に関する意見交換について

2. 日 時：令和5年3月28日 10:00～11:30

3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者（テレビ会議システムによる出席）

原子力規制庁 緊急事案対策室

川崎企画調整官、澤村防災専門官、反町専門職、川本専門職、  
宮田専門職

中国電力株式会社

電源事業本部（原子力運営グループ）副長 他3名

四国電力株式会社

原子力本部（管理グループ）副リーダー 他3名

日本原子力発電株式会社

発電管理室（警備・防災グループ）部長 他3名

関西電力株式会社

原子力事業本部 安全・防災グループ マネジャー 他5名

5. 要 旨

関西電力株式会社から、令和5年3月3日に実施した同社美浜発電所の原子力事業者防災訓練で確認された問題点・課題、原因分析、原因分析を踏まえた対策について、ERCプラント班との訓練後の振り返りや社内・社外評価結果も踏まえまとめた資料1に基づき説明があった。

原子力規制庁から、緊急時対策所出入扉近傍にあった仮置物が、実発災時に負傷や扉の開閉に影響を及ぼさないか検証すること、対応要員に関するシナリオ設定に対する考え方がより現実味を帯びた内容となるよう、来年以降のシナリオ設定時には配慮することを指摘した。

関西電力株式会社から、コメント回答不足だった確認事項について、今後対策を検討、見直す旨回答があった。

原子力規制庁より、改善が必要となる事項については、具体的な対策を検討し、今後の原子力防災対策に向けた改善点として、防災訓練実施結果報告書にまとめるように伝えた。

関西電力株式会社から、防災訓練実施結果報告書としてまとめ、後日説明するとの回答があった。

6. その他

配布資料：

資料1 美浜発電所原子力防災訓練における問題点・課題等の整理  
(訓練3週間后面談) (2023年3月 関西電力株式会社)